

(別紙 2 - 3)

2 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホーム 愛乃郷

平成 23年 12月 7日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	6	日常業務の中で、対応拘束をしている場面がある為それを身体拘束に置き換えて業務を振り返る必要がある。	対応拘束をしない介護をする。	リスクマネジメント(身体拘束)委員会も設置しており、月に1~2回程度の話し合いを行っている。又、話した内容を全スタッフへ報告する。	3ヶ月
2	27	介護記録の記載時はその時の状況も含めて記入する。	個人記録には、日々の様子やケアプランに添った記録をし又、気付きや工夫、観察したことを記入しスタッフ間の情報の共有を行う。	介護計画に添って記入しているが淡々と記入するのではなく、表情や観察したことを記入しその情報をスタッフ全員で共有しながら、周知し記録の向上に活かしていく。	3ヶ月
3	35	災害時における各事業所との連絡体制が充分でない。	体制を作る。	毎月佐々町の支援会議があり、その時に議題として挙げ、話し合いの場を持っていき、体制作りをする。	今後の会議にて決定していく
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。